

校正証明書

依頼者	〇〇〇〇〇株式会社
住所	〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇
品名	コンベックスルール (デジタルメジャー)
数量	1個
型式又は性能	DDM-102L3
目盛の長さ	3.5 m
機器番号	XXXXX (管理番号: XXXXX)
製造者	株式会社 ディジ・テック
校正項目	寸法
校正方法	JQA校正要領書による(文書番号E534423)
環境条件	気温20℃±0.5℃、湿度55%±5%
校正結果	次頁以降のとおり
校正年月日	20XX年XX月XX日
校正実施場所	愛知県北名古屋市沖村五反22番地 一般財団法人 日本品質保証機構 中部試験センター 幾何計測課校正室

校正結果は以上のとおりであることを証明します。

20XX年XX月XX日

XX県XXX市XXXXX丁目X番地X号

一般財団法人 日本品質保証機構

XXXXセンター

センター長

XXXXXX 印

校正結果

呼び寸法 (m)	校正値(m) 上側
1	X.XXXX
2	X.XXXX
3	X.XXXX

校正条件

- 標準温度 20 °C
- 熱膨張係数 $11.5 \times 10^{-6} /K$
(熱膨張係数は実測ではなく、推定値である。)
- フックの内側端面を基点として、凹面目盛のりょう(稜)から約0.2 mm の位置で測定した。

校正の拡張不確かさ ($k=2$) $U = 0.3 \text{ mm}$

拡張不確かさは、包含係数 $k=2$ から決定したもので、約95 %の信頼の水準をもつと推定される区間を定める。

使用した標準器等

(品名)	(製造者名)	(型式又は性能)	(識別番号)
レーザー測長システム	XXXXXX	XXXXXX	XXXXXX

特記事項：校正品の受理後、修理及び調整を行わず校正を実施した。

以上